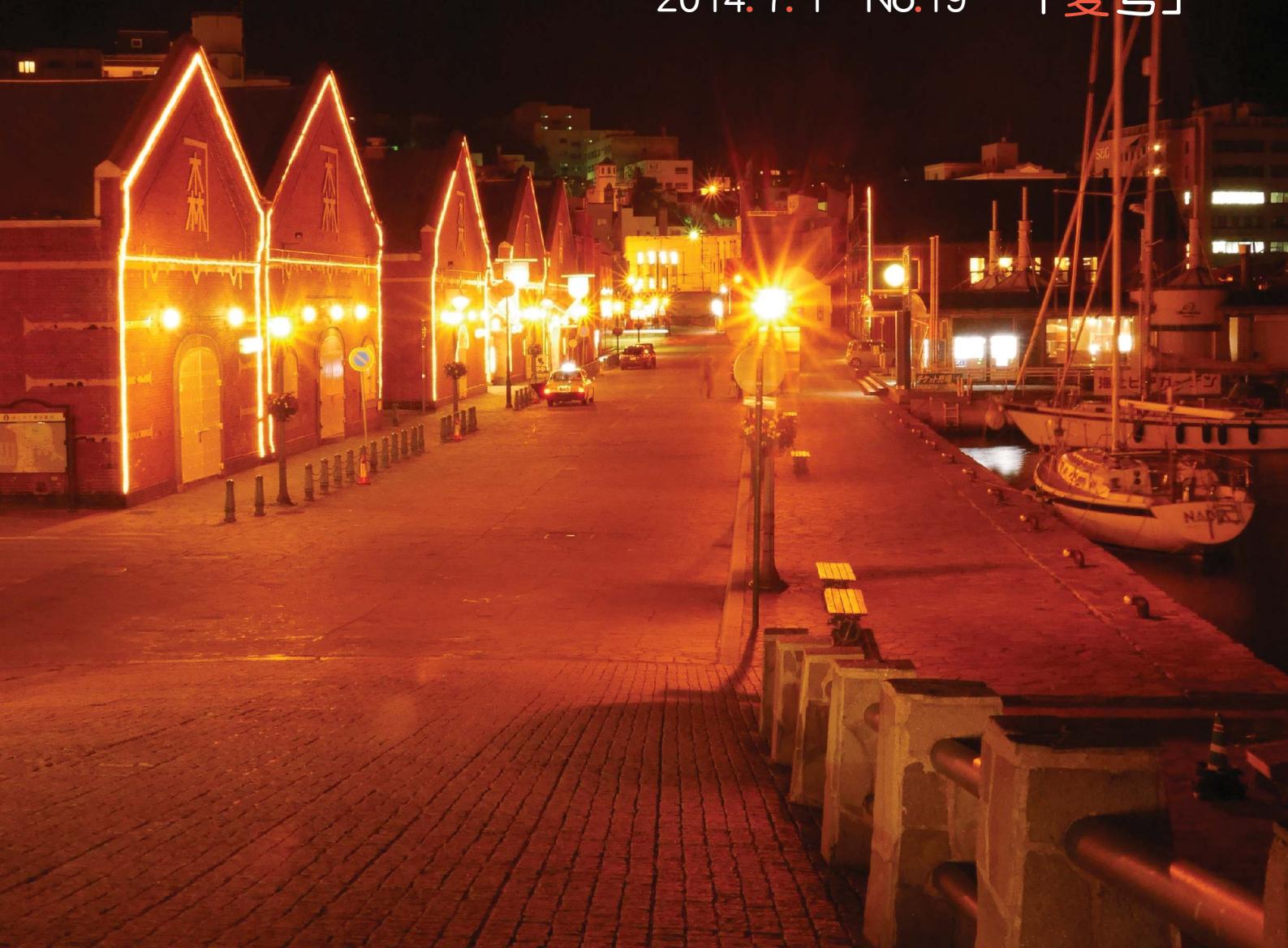


スイング SWING

函館協会病院広報誌

2014.7.1 No.19 「夏号」



目

院長のひとり言～気のむくままに～	
医っ師相伝（一子相伝）	1
出前講座	1
リレー講座開催案内	2
看護部の取り組み	3
臨床工学室から・栄養管理室から	4

次

当院のリハビリテーションについて	5
誘導看板設置のお知らせ	6
4コマ漫画 「ロボ吉とロボ子」第12回	6
協会病院クイズ	6
病院案内	

■院長のひとり言■

～気のむくままに～



医つ師相伝（一子相伝）

院長
向 谷 充 宏

科学的な根拠に支えられつつ発展してきた外科学ではあるけれど、経験という何とも言葉では表現し難いが、とても大切な事を後輩に伝えなければならない身としては辛いものがある。「切って」、「縫って」、「縛る」という作業の組み合わせが外科手技の基本であり、身体への負担の少ない内視鏡手術手技や「ダ・ビンチ」と言われるロボット支援手術が発達した現在であっても、医療機器の操作自体は外科医が行うので、時代が変わって機器が変わっても「切って」、「縫って」、「縛る」という手技なくして手術はできず、そのためにも「術野の展開」がとても重要だ。術者の左手5本の指を微妙に広げたり曲げたりしながら「術野」という名の視野を確保し、一度作った「術野」を壊さず、必要かつ十分な手術操作を行う。もちろん、術前にテーブル上で様々な機器を使っての練習をしたり、頭の中でイメージトレーニングを繰り返すことは当たり前なのだが、平面の操作ではなく立体的な解剖を知らなくては「術野」を作り維持することはできない。手術をスムーズに行うためという理由だけで手術創を大きくするのでは負担が大きくなってしまうので、創は小さく視界は広く。これこそが「術野の展開」ということなのだ。「秘儀」でも「奥



出 前
講 座

■美原町会館

平成26年5月15日(木)、美原町会女性部さん主催の健康教室にて当院内科山内部長による出前講座を実施しました。

今年度2回目となる今回のテーマは、「大腸癌の検査と治療～女性のもう1つの敵に備える～」と題して約1時間にわたり大腸癌の現時点における女性別、年齢別の統計や検査の種類、治療、その他豆知識等について講演を行いました。

講演には50名を超える沢山の参加を賜り、参加された皆さまは大変熱心で終了後も沢山の質問をいただきました等、大変有意義な時間となりました。

次回3回目は、7月に湯川3丁目町会さんでの開催が決定しております。出前講座は無料にて実施しておりますのでご興味のある方は、お気軽に病院総務課までお問い合わせください。

出前講座申込先 ☎ 0138-53-5511 総務課 加藤



義」でもない当たり前の事なのだが、やってみるのも教えることも難しい。卒業4年目くらいまでは上手にできずに苦労したし、先輩の手や指の動きを見て真似てみたりしているうちに何となく「んっ？？これか？？」みたいな感じでだんだんと思うような術野の展開ができるようになってきた。そこまで9年。

卒後10年目から大学勤務になり、今度は教える立場になったのだが、若手外科医に手術を指導してみると、頭の中で一生懸命に、①皮膚切開②止血③開腹…。なんて箇条書きのような感じで進めていく。最初はこんなもんだろうが、読んで覚えた知識は平面的で想像力に欠ける。左手は動いていないし、何かあると「頭の中が真っ白」になり「手が止まってしまう」。さあ、どう乗り切るか、手を出せば何の事もなく進行するのだが、これも修行のうち。やっと一段落つくと「さてと、」なんて言葉が出てくる。「何がさてとだ！どこも一段落ついてねーじゃねーか、馬鹿者！」。頭ごなしに「手が止まってるぞ」、「そういうことは手術前に対応策まで考えておけ」、「術前に考えてもいいが術中には迷うな」、「ボケ、カス、タコ」と怒って後輩を萎縮させてしまった。いやーまったく酷いもんだ、こんな指導じゃないよ、完全なパワハラだ。協会病院で勤務するようになって「自分が血管や血液になったつもりでやれ」、「自分の前世は胆管だと思え」と言ったら、笑いながら「その指導方法は却下です」と返され、困った。喋れば喋るほどに説教じみてくるし、後輩先生達、優しく解り易く指導してあげられなくて本当にごめんね。

もとい、言葉で表現できない専門技術をどうやって伝えれば良いのかって話だが、今はどうしてるかって？今は、日本連合艦隊司令長官の山本五十六の名言「やってみせ、言って聞かせて、させてみせ、ほめてやらねば、人は動かじ」を座右の銘として指導していますけど。

おい、おっさん。カッコつけすぎだよ。そんなんじゃ昔の極悪指導のツケは払いきれてないぜっ、てか。



■市民のためのリレー講座■

開催のお知らせ!!

「第45回市民のためのリレー講座」の開催が決定しましたので下記のとおりお知らせいたします。
今回は当院内科部長 山内 英敬 先生より、「高齢者の救急医療」についての講座となります。



日 時：8月30日(土) 13:30～14:30

場 所：函館協会病院 2階会議室・1階会議室

講 師：内科部長 山内 英敬 先生

テーマ：高齢者の救急医療

～他人事ではないすぐ近くにある危険～

参加費：無 料

定 員：130名

たくさんのご参加をお待ちしております！！

看護部 の取り組み

・スクラブ導入・

平成25年度に看護部ではスクラブ導入に向け期間限定（試行期間 7月～9月）でスクラブの着用を試みました。

色の制限をせずにおこなった事から、色の幅が広がり過ぎて統一性に欠け、職種が分かりづらく判断出来ないという意見もありましたが、アンケートの結果からは「病院は暗いイメージなので明るくて良い」「身近な感じで、白衣より話しかけやすい」等の声も頂きました。

白衣は病院職員の制服として常識であると認識されてきましたが、カラーユニフォームは病院環境において病人・高齢者の緊張度を和らげ明るく楽しい気持ちにさせる安楽効果もあると考えられます。



アンケート結果を踏まえ検討を重ね、今年4月から下記の色限定でスクラブを導入する運びとなりました。

アンケートにご協力して頂きありがとうございました。



看護師：白・ネイビー・ライトグレー・ピンク
(ズボンは白一色のみ)

看護助手：サックス(上下一色のみ)

歯科衛生士：ライムグリーン(上下一色のみ)



臨床工学室から

医療機器紹介 パート1

臨床工学室では人工呼吸器などの医療機器を中央管理していますが、今回は輸液ポンプとシリンジポンプについてお話をしたいと思います。

輸液ポンプ・シリンジポンプは患者様に薬剤を投与する際に使用する機器で、この二つの機器にはそれぞれ以下の特徴があります。

シリンジポンプは高濃度の薬液を「微量に注入すること」を得意とし、輸液ポンプが流量精度±10%以内に対して±3%以内と高精度なのが特徴です。しかし、大量に輸液するのが得意ではないので輸液ポンプを使用します。

ポンプを使用することにより量を正確に輸液でき、アラームが鳴る事によりトラブルが発見できます。ポンプが正常に動作するように日頃、臨床工学室では使用後や定期的な点検をしています。



左が輸液ポンプ、右がシリンジポンプ

栄養管理室から

気を付けよう、水分補給!! 間違つた、水分補給をしていませんか？

- 一度に大量の水分を摂るのでなく、1回にコップ1杯程度にして、1日何回かに分けて摂るようにしましょう。1日で2ℓを目安に。
- 「のどが渴いた」と感じる前に水分摂取しましょう。
- 甘いジュースや清涼飲料水の飲みすぎに注意
ジュースは糖分が多いため血糖値が上昇しやすくなります。1日に何本も飲んでいると「ペットボトル症候群」になることもあります。
飲みすぎると、空腹を感じにくく、食事量を減らすことで体力低下につながります。
- ビールなどのアルコール飲料やカフェインを多く含むコーヒーと紅茶は利尿作用があるため、脱水になりやすくなります。
- スポーツドリンクは糖分が多いので、糖尿病の方は薄めて飲むようにしましょう。
- 大量の汗をかいだ時には、真水ではなく、ミネラル類を取りましょう。
ただし、高血圧症等の方は塩分の取りすぎに注意!!
- 経口補水液という商品も利用しながら、熱中症・脱水など予防しましょう。



OS-1 (大塚製薬)



アクアサポート (明治)



アクアソリタ (味の素)

当院のリハビリテーションについて

リハビリって？

リハビリテーションとは、病気や怪我をした方が、元通りの生活もしくは元通りの状態に近い生活を送るための訓練・治療を行うものです。また、生活だけではなく仕事や旅行、買い物等の余暇など、社会の場へ再び参加することを目指していきます。



当院のリハビリテーション科

理学療法部門、作業療法部門、言語聴覚療法部門の3つからなり、入院・外来リハビリテーションを行っています。また、在宅生活を支援するため、介護保険制度にもとづいた訪問リハビリテーションも行っています。

当院では、脳卒中の方やパーキンソン病などの神経疾患や整形外科疾患の方々はもちろん、様々な疾患により日常生活に障害を抱える方々が対象となります。

理学療法部門

理学療法部門は、運動療法を主にして機能回復をはかる理学療法室、患部に電気をかけたり温めるなどして消炎・鎮痛をはかる物理療法室からなります。



理学療法士が、対象の方々の症状に合わせ、身体機能の改善や起き上がり・立ち上がり・歩行といった基本的な動作の練習行っています。また、消化器外科手術後の患者さんに対しての理学療法も提供しており、当院では症状に合わせて術後の呼吸訓練、早期離床、日常生活動作練習を行っています。

作業療法部門



作業療法部門は、作業療法士が対象の方の症状に合わせた日常生活面を設定して身体機能の改善や精神面での活性化、食べる事や更衣、整容など応用動作の獲得、日常生活に必要な動作や家事動作の獲得に向け指導・援助を行います。また、入院中に自宅の環境を調整する必要がある方に対しては家屋調査を行っており、専門的な視点により手すりの設置や段差の解消等、転倒する事なくより安全に生活する為の指導・助言も行っています。

言語聴覚療法部門

言語聴覚療法部門は、言語・嚥下機能に対し維持・回復をはかる訓練の他、コミュニケーションや日常生活の質を高める援助を行っています。



また、医師・放射線技師立会いのもと嚥下造影検査を施行しています。録画によって咽頭残留や誤嚥のメカニズムを解析し、訓練法・代償法を選定し、安全に食事を摂るための助言・指導を行います。

誘導看板設置のお知らせ

6月より漁火通り方面及び深堀町電停方面から病院正面へとつづくT字交差点信号機を基点として手前3本の電柱へ誘導看板を新たに設置しました。

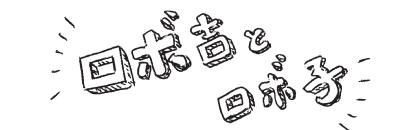
白にブルーのラインが入った看板ですので来院される際の目印としてください。



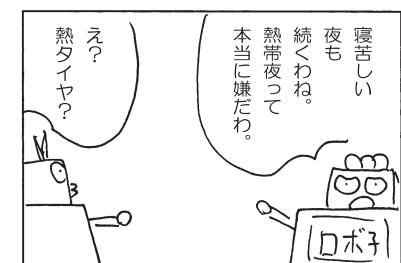
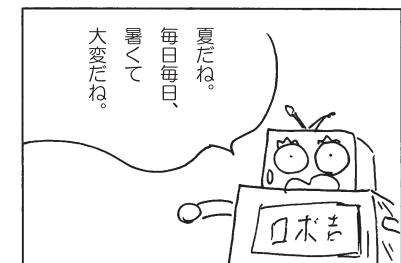
漁火通り方面から



深堀電停方面から



熱帯夜



ロボ吉って
どんな仕事してるんだろう?
柳生十兵衛



当院正面玄関前の花壇に「院内保育所“ピッコロ”」の子どもたちが、色とりどりのお花を植えてくれました♪ 患者さまの癒しの場となっています。

さてその花壇から問題です！ 下の写真を見比べて、3つの間違いを見つけましょう。



答えは、スイング第20号にてお楽しみに。



スイング第18号の答え：病院の階数、雲の数、車の数



【函館協会病院外来診療担当表】

【午前の診療開始時間】午前8:45~
【午後の診療開始時間】午後1:15~

平成26年4月1日より

診療科	診療受付時間	月	火	水	木	金	土
内科 消化器科 (内線 1700)	午前	8:15~11:30 (月~金) 8:15~11:00 (土)	潘 紀良 桑島 悟 佐々木利恵子	榮浪 克也 山内 英敬	佐々木利恵子 山内 英敬	潘 紀良 桑島 悟	榮浪 克也 桑島 悟 佐々木利恵子
							榮浪 克也 桑島 悟 佐々木利恵子
	備考	※午後の診療は検査のため休診となります。通院中の方や紹介状をお持ちの方は、電話でお問い合わせください。					
内視鏡センター (内線 1600)	内科又は消化器科を受診してください。	榮浪 克也 山内 英敬	潘 紀良	榮浪 克也 潘 紀良	山内 英敬 榮浪 克也	潘 紀良 山内 英敬	当番制
外科 (内線 1800)	午前	第1診 8:15~11:30	向谷 充宏 9:30~	久木田 和晴	三浦 亮	澤田 健	三浦 亮
		第2診(予約診療のみ) 8:15~11:30	澤田 健	—	向谷 充宏 9:30~	久木田 和晴	—
		第5診(予約診療のみ) 8:15~11:30	—	—	—	ストーマ外来 (認定看護師 福島)	—
	備考	※午後の診療は手術のため休診となります。通院中の方や紹介状をお持ちの方は、電話でお問い合わせください。 ※セカンドオピニオン外来の受診を希望される方は、事前に外科外来までお問い合わせください。					
整形外科 (内線 1620)	午前	8:15~11:30	多田 博 戸嶋 潤	多田 博	戸嶋 潤	多田 博	戸嶋 潤 当番制 出張医 (3週目)
	午後	12:45~3:30	手 術	多田 博	戸嶋 潤	戸嶋 潤	多田 博 戸嶋 潤 (2週目)
皮膚科 (内線 1900)	午前	8:15~11:30	眞鍋 公	眞鍋 公	眞鍋 公	眞鍋 公	院外往診
	午後	12:45~3:30	院外往診	手 術	眞鍋 公	眞鍋 公	院外往診
	備考	※午後2:30~3:00までの間は、処置のため待ち時間となりますので予めご了承ください。(受付は通常どおりです。)					
泌尿器科 (内線 1610)	午前	8:15~11:30	田沼 康	田沼 康	田沼 康	田沼 康	田沼 康
	午後	12:45~3:30 (月・火・金) 1:15~2:30 (水)	田沼 康	田沼 康	田沼 康	手 術	田沼 康
				院外往診			
	備考	※毎週水曜日の午後2:30以降は、院外往診があるため休診となります。					
歯科 歯科口腔外科 (内線 1911)	午前	8:15~11:30	三澤 肇 橋本 南館	三澤 肇 宮本 南館	橋本 圭 宮本 将史	三澤 肇 宮本 将史	三澤 肇 橋本 宮本
		12:45~5:10 (月・火・木) 12:45~6:30 (水・金)	三澤 肇 橋本 南館	三澤 肇 宮本 南館	橋本 圭 宮本 将史	三澤 肇 宮本 将史	肇圭 宮本 将史
	備考	※水曜日と金曜日の午後は、手術のため外来担当医が変わることがあります。 ※水曜日と金曜日は、夜間診療のため午後6:30まで受付を行います。					
健診センター (内線 2800)			大槻 弘	大槻 弘	大槻 弘	大槻 弘	大槻 弘
	備考	※予約制となっておりますので健診希望の方は、医事課(健診担当)までお問い合わせください。					

※第1・第3・第5土曜日は、診療しております。(第2・第4土曜日は、全科休診)

※外来診療が休診の場合でも通院中の方や紹介状をお持ちの方は、電話でお問い合わせください。



交通のご案内

市電

JR函館駅より 徒歩5分

函館バス

深堀町バス停 徒歩5分
系統/5、8、7、10、10-1、10-6、
14、21、41、112

自衛隊前バス停 徒歩5~6分
系統/5

車

JR函館駅より 約15分

JR五稜郭駅より 約15分

函館空港より 約20分

無料巡回バス

無料巡回バスを運行いたしております。
停留所・時間など、詳しくは当院まで、
お問い合わせください。

病院理念

地域住民に信頼され、地域とともに歩む病院を目指します

- 社会福祉法人として、医療・福祉の提供を通して社会貢献を行います。
- 病院の能力を結集し、高度医療および救急医療を提供します。
- 病院職員の総合力を生かし、安全な医療・看護を提供します。
- 患者さまのプライバシーを尊重し、思いやりのある医療・看護を提供します。
- 病院職員全員の、医療技術等の向上を目標とともに次世代の人材を育成します。

社会福祉法人 北海道社会事業協会 函館病院

函館協会病院 【略称】

〒042-0935 北海道函館市駒場町4番6号

TEL:0138-53-5511 FAX:0138-51-8421

<http://www.hakodatekyokaihp.com/>

○発行元
社会福祉法人北海道社会事業協会
函館病院

2014
19号

○発行責任者
向谷充宏
○編集
固本智典・加藤康次

○印刷所
株式会社 長門出版社印刷部